



7月を迎えました。改めて、日月星辰の運行の速さを感じさせられますが、物理的時間を「クロノス」、主観的時間を「カイロス」と呼び区別する考え方があります。前者はギリシャの「時間」の神様、後者は「機会」の神様です。カイロスの頭部には前髪しかなく、後ろから捕まえないことを象徴するようです。後悔しない日々を送るために、様々な機会を「チャンス」と捉え、為すべきことを為すように、学生たちに呼びかけ、共に行動していきたいと思えます。

★7月の行事予定★



- 5日（金）湖東中学校地域ふれあい講座
- 8日（月）農業簿記検定（2年生）
台湾金甌女子高短期留学生受入れ（18日まで）
- 10日（水）和地地区環境保全活動（13：15～）
- 13日（土）休業日、高校野球応援（勝利の場合、15日（月）海の日も）
- 15日（月）海の日
- 16日（火）前期試験（17日まで午前日課、18日は午後農業実習）
- 19日（金）夏季3週間短期留学生受入れ（8/8まで）
前期試験返却（午後農業実習）
- 20日（土）第3回オープンキャンパス
夏季農業実習・インターンシップ開始
- 26日（金）終業日（大掃除、LHR、農業実習）
- 28日（日）TOEICテスト受験（1年生、公開会場）

★諸行事報告★

①田植え実習

今年も田植の時期がやってきました。本校では6月3日より随時、機械植えや手植えで行いました。この地域で大変有名な「あいちのかおり」という品種のお米を31,000㎡（サッカーコート約4面分）植えています。6月17日にすべて完了しました。新米がとれる、秋が今から楽しみです。



②めひるぎ祭

6月22日（土）、オイスカ高校との合同文化祭「めひるぎ祭」が行われました。天気が心配されましたが、曇り空の中、学園全体で2,000名の来場者数を数え、専門学校校舎内でも、400名を超える人々で賑わいました。

学生たちは、香港理工大学の短期留学生たちと、早朝5時30分から雨に降られながらもトウモロコ

シを収穫し、販売用や飲食用に準備したり、会場の最終セッティングをしたりした後で、10時からのスタートに備えました。各持ち場に分かれ、やはり、短期留学生の力を借りながら、皆で協力している姿が随所に見られました。卒業生も大勢駆けつけてくれて、準備や片づけまで手伝って頂きました。感謝に堪えません。ご回答いただいたアンケートからは、野菜販売と本場の中国茶が好評であり、また、短期留学生や本校学生の接客を、好意的に捉えて頂いた意見が数多く見られました。

保護者の皆様にも、多数ご来場頂きましてありがとうございました。来年度も、今年以上の文化祭ができるように努力していきたいと思えます。



③JA 末益氏特別講義

6月26日(水)、JAとぴあ浜松営農アドバイザーの末益慎司氏による特別講義を受講しました。農業に対する基本的考え方から、グアテマラにおける、氏の青年海外協力隊の経験まで、農業と国際協力を謳う本校にマッチした、たいへん有益な講義を聴くことができました。

